

# 平成29年度第2回大分県医療費適正化推進協議会における主な意見

資料2

番号	項目	意見の要旨	対応及び考え方
1	医療施設等の状況	大分市や別府市など医療資源が集中しているところと逆に離島や中山間地域など不足しているところがあるという大分県の特性についての記載が必要。そうした特性との関連も含め市町村ごとの医療費の状況もわかった方がよいのではないか。	コラム「地域医療を支える医療資源の確保」を追加(31頁) 国民健康保険、後期高齢者医療制度について市町村ごとの一人当たり医療費の状況を追加(18, 19頁)
2	介護が必要となった主な原因ほか	「フレイル」や「オーラルフレイル」といった言葉はあまりなじみがない、注釈を付けるなど説明が必要ではないか。	フレイル(23頁)、オーラルフレイル(43頁)に注を追加
3	3医療の効率的な提供の推進に関する目標	本文の記述と項目の順番の整合をとるべき。	修正済み(35頁)
4	(5)地域包括ケアシステムの構築の推進	医療・介護現場の人材不足は深刻。外国人人材の活用についても記載して欲しい。	「外国人介護人材の受け入れ」について追加(48頁)

## 高齢者の医療の確保に関する法律第9条第7項に基づく協議結果

市町村名／団体名	意見の要旨	対応及び考え方
日出町	<p>39頁に「～得られる特定健診・レセプト等データを活用し、県全体及び市町村別の医療費及び健康課題の分析を行い県民や市町村、医療保険関係者等に情報提供する」と謳っていることから、個人情報保護について明記する必要があるのではないか。</p>	<p>平成30年度から、県も国民健康保険の保険者となることからKDB(国保データベース)システムを活用した医療費分析等が可能となる。しかしながら、県では、個別のレセプトデータが閲覧できないことから個人情報保護について記載していない。</p>
大分県保険者協議会	<p>計画案に賛成するが、計画の推進にあたっては、以下の点を考慮してほしい。</p> <p>①計画を実施するためには県民の理解が欠かせない。周知啓発に配慮して欲しい。</p> <p>②データヘルスの推進や後発医薬品の使用促進など健康保持の推進、医療の効率的な提供の推進にあたっては、県が主体となって環境整備を進めてほしい。</p> <p>③医療費の伸びを抑制するには、現役世代から健康に関心を持つことが必要。現役世代に対する健康づくりの取組について、県が積極的に関わってほしい。</p> <p>④大分県は山間部や離島を抱えている。さらに、医療機関が大分市や別府市へ集中するなど医師の偏在もみられる。他の計画とも連携のうえ、へき地における医療体制にも十分配慮してほしい。</p> <p>⑤計画の進行管理を行ううえではチェック機能の強化を図るとともに、計画見直しの際にはビッグデータの活用にも努めてほしい。</p>	<p>①計画の目標達成に向けては、特定健診等の実施率の向上や後発医薬品の使用促進、医薬品の適正使用など県民一人ひとりの意識の高まりが欠かせないことから、あらゆる機会を通じて周知・啓発に取り組むこととしている(51頁)。</p> <p>②, ③県では、データヘルス計画策定研修やPDCA研修を開催するほか、大分県後発医薬品安心使用促進協議会や健康寿命日本一おおいた創造会議などを通じ企業、団体とも連携しつつ、計画の推進に主体的に取り組むこととしている(52頁)。</p> <p>④医療費適正計画は、医師など地域医療を支える人材の確保について記載した大分県医療計画とも連携し、医療の効率的な提供体制の推進に努めることとしている(2頁)。</p> <p>⑤計画の進行管理にあたっては大分県医療費適正化推進協議会において様々な意見をいただきながら必要な対策を講じる(52頁)。併せて、計画の見直しの際には、今後、国から提供される予定のNDB(ナショナルデータベース)から抽出されるデータも活用します。</p>

パブリックコメント(平成30年1月19日～2月18日)における意見 ① 【結果】13人(16件)

うち今回、計画に反映したもの4件

番号	項目	意見の要旨	対応及び考え方
1	県民の健康保持の推進	この計画をみて初めて「おおいた歩得(あるとつく)」を知った。もっとPRしてほしい。	今後、「おおいた歩得(あるとつく)」の県民の幅広い利用に向けて、積極的な広報活動を行っていく(43頁)。
2		「健康寿命」の定義が分かりにくい。補足説明として脚注でもう少しわかりやすい説明がほしい。	<b>【計画に反映】</b> 本文の記載内容を修正し、欄外の注釈に「本計画では国民生活基礎調査」に基づく旨を追記した(5頁)。
3		運動不足、食事の偏りが肥満や生活習慣病の原因となることをSNSなどでイラストを使ってわかりやすくアピールしていけば若い世代でも健康について考える機会が増えると思う。	現在、県HP及び県HPと連動して情報発信できるFacebook「おんせん県おおいたTIMES」において、イラストや写真を多用し、健康寿命延伸に向けた取組などを周知してる。ご意見を踏まえ、情報発信を強化していきたい(43頁)。
4		中・小・零細企業が多く健診に行ける環境が整っていないと思う。	「健康寿命日本一おおいた創造会議」を通じ企業・団体との連携を図るとともに、健康経営事業所の認定等により、従業員の健康づくりの一環として健診を受けやすい環境整備に取組む事業所を支援していく(34、43頁)。
5		基本理念の「現役世代から健康保持に努める」は理解できるが、団塊の世代が75歳を迎える37年度は目前であり、高齢者の健康をサポートする事業を検討してほしい。	<b>【計画に反映】</b> 高齢者の介護予防の推進に係る記述を追加した(36、47、48頁)。

## パブリックコメント(平成30年1月19日～2月18日)における意見 ②

番号	項目	意見の要旨	対応及び考え方
6	医療の効率的な提供の推進	処方された薬のうちかなりの量が服薬されず廃棄されている。少しでも薬を無駄にしない方策があれば素晴らしいと思う。	お薬手帳の活用や、薬剤師による服薬情報の一元的把握に基づく服薬指導・残薬管理等により、処方薬の重複や飲み忘れ・飲み残しが防止できる。このため、「かかりつけ薬剤師・薬局」が果たす役割について、普及啓発を行っていく(45、47頁)。
7		高齢者の薬の飲み残しが多い。薬の再利用が簡易にできたらよいのではないか。	医薬品は「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」により、製造・販売等が厳しく規制されており、患者から医療機関や薬局に譲り渡すことはできない(45頁)。(薬局等が服薬管理の一環として、残薬を引き取ることはありますが、廃棄処分している。)
8		後発医薬品の使用促進等については、県が主体となり環境整備を進めてほしい。	県が事務局を務める「大分県後発医薬品安心使用促進協議会」で、医療関係者の後発医薬品に対する理解を促進するとともに、県民に対しても後発医薬品に関する正しい知識やメリットについて普及啓発を行っていく(45頁)。
9		医療費増大の要因のひとつに終末期医療がある。自宅や施設での看取りを含めた終末期医療の在り方について考察する必要がある。	人生の最終段階における医療のあり方については国でも議論されており、ガイドライン改定などの新たな動きがあるところ。県としては、国の動向も注視しつつ、施設や在宅での看取りも含めた体制の確保に努める(46頁)。
10		延命至上主義による終末期医療に対する考え方を積極的に議論すべき。本人の意思に反した過剰な医療提供を抑え、医療費の削減を図るべき。	

## パブリックコメント(平成30年1月19日～2月18日)における意見 ③

番号	項目	意見の要旨	対応及び考え方
11	進行管理等に関する こと	普段自分たちが当たり前のように受けている医療制度がどのような制度であるのかを教育の現場(学校)などで若い世代に教えることも必要。	中学校の社会科公民的分野や高校の公民科において、社会保障制度の基本的な内容や財源の確保の問題などについて扱っている。 また、高校の保健体育科でも医療制度の存在や保健・医療サービスなどの提供について、引き続き深く理解できるような授業を行っていく(3頁)。
12		計画を実施するためには県民の理解や協力が欠かせない。県民が積極的に取り組めるよう、周知広報を徹底してほしい。	計画の目標達成に向けては、特定健診等の実施率の向上や後発医薬品の使用促進、医薬品の適正使用など県民一人ひとりの意識の高まりが欠かせないことから、あらゆる機会を通じて周知・啓発に取り組むこととしている。 また、周知・啓発にあたっては、わかりやすく効果的な内容となるよう工夫したい(49、51頁)。
13		大分県が全国的にも医療費が高い県であることが、認知されていない気がする。そういった意識がなければ健康意識の向上は難しいと思う。	
14	その他	文中の和暦の表記について西暦を追加表記するか西暦のみとしてはどうか。	<b>【計画に反映】</b> 平成31年5月に元号が改正されることから西暦を併記した。
15		計画期間を5年から6年に見直した理由を記載してはどうか。	<b>【計画に反映】</b> 欄外に注釈を追加した(1頁)。
16		禁忌薬※の使用が認められるケースが他県に比べ多いことが医療費の増につながっているのではないかと。  ※禁忌薬：飲み合わせの悪い薬のこと。併用した場合、作用の減弱、副作用などのおそれがある。	薬の処方には医師の判断によることであり対応は難しいが、引き続き適正な審査が行われるよう審査支払機関等と情報共有を図りたい。